

平成21年6月度第2回準備委員会議事録

日時：‘09-6-25（木）19：30～21：30

場所：膳所駅前商店街振興組合事務所

出席者：雨宮、奥村、寺井、橋本、中井、竹吉、戸所、乾、

特別参加）鈴木主幹（大津市建設部交通・建設監理課公共交通グループ）

議事内容：

1. 鈴木主幹との質疑応答（19：30～20：30）

生活バス事業の展開に当たり、行政側の支援のあり方などを聴取する目的で、中井委員の斡旋により鈴木主幹をお招きし、種々意見交換した。主な内容は以下の通り。

① 建設監理課の役割

役割は大きく分けて2つある。一つは公共バス路線の廃止を食い止めるための支援策の検討。大津市では4事業者により路線バスが運行されているがその65%は赤字路線で、常に路線廃止の危機をはらんでいる。利用者のニーズを把握し、事業者との調整、アドバイスを行っている。もう一つはバリアフリー化の担当である。膳所駅周辺整備事業とも連動させた膳所駅周辺のバリアフリー化の構想作りに着手しているところである。

② 生活バス事業の支援のあり方

行政として金銭的補助、事業者の仲介斡旋などは出来ないが、事例紹介、情報提供、アドバイスなどは可能である。

その他、ときめき坂歩行者優先化に向けた社会実験、都市計画道路の見直しなどについても意見交換した。今後も随時交流を図っていくことで了解された。

2. 生活バスの事業化に向けて

前回の委員会で承認された各種検討委員会の進め方などについて意見交換した。

その中で、近江バスとの協調体制が現実味を帯びてきたこともあり、路線変更などを含めた提案を行ってみることとした。6月30日（火）に近江バス本社にて交流会を行う。この結果を参考に各検討委員会では具体的検討に着手する。これら検討状況については定例委員会で順次報告して行く。平成22年10月の実運行開始目標については本準備委員会で改めて確認した。

3. その他

① 住民フォーラム「まちづくり暮らしの足」への参加

7月5日（日）13：30～16：00 大津市木戸コミュニティセンターで開催。

パネルディスカッションに雨宮会長参加。他有志委員参加予定。

② 市民事業相談会への出席

7月9日（木）14：00～16：00 プラザ淡海県民交流センター会議室で開催。

乾委員他出席予定。

以上（事務局）